

## 第9回 原子力安全に関する社外評価委員会 議事要旨

1. 開催日時 2023年3月29日(水) 13時30分～15時00分

2. 開催場所 日本原子力発電(株)本店会議室

3. 出席者

<委員> 北村委員長、梅津副委員長、竹田委員、大堀委員、渡部委員  
(吉田委員はご欠席)

<対応者> 村松取締役社長、劔田取締役副社長、吉田取締役副社長  
牧野取締役副社長、石坂常務取締役、松井常務取締役

4. 要旨

本委員会では、今年度実施した以下の3回の「実務観察及び意見交換(実績、観察テーマ)」の対応状況を確認した。

なお、敦賀発電所2号炉ボーリング柱状図記事欄に係る不適合等の対応状況は適宜確認した。

第1回(本店:2022年6月1日:Web開催)

○現場の意見を聴くための工夫など(環境作り、スキルアップ)

第2回(東海:2022年11月30日:現地開催)

○発電所幹部のリーダーシップ(CAP会議、総合火災訓練)

第3回(敦賀:2023年2月10日:現地開催)

○発電所幹部のリーダーシップ(CAP会議、パフォーマンスレビュー会議(所内))

2023年度の活動として、「実務観察及び意見交換」を実施し、当社の自主的かつ継続的な安全性向上への取り組みに対して外部オーバーサイトとして改善に向けた意見や助言等により支援を受ける。

また、梅津副委員長が退任するため、今後は竹田委員を副委員長とする。

今回の委員会では、日本原子力発電(株)の原子力業界におけるパイオニアとしての独自の立ち位置や、コロナや再稼働に向けた環境等を踏まえ、以下の助言を受けた。

- ・業務運営においては良好なコミュニケーションが大事である。信頼関係を作り、懸念や意見を言いだしやすい環境整備に努め、再稼働の大きな目的に向けて活動して欲しい。
- ・日本原子力発電(株)は原子力業界のパイオニアとして積み重ねてきた歴史がある。企業活動においては、社員が一丸となるための旗印となるものが必要であり、「パイオニア」として様々な改善活動に取り組んで欲しい。

以上

原子力安全に関する社外評価委員会 委員名簿

	氏名	所属・役職等
委員長	北村 正晴	東北大学 名誉教授 (株)テムス研究所 代表取締役所長
副委員長	梅津 光弘	慶應義塾大学商学部 教授
委員	竹田 敏一	大阪大学 名誉教授
委員	大堀 道広	福井大学附属国際原子力工学研究所 原子炉構造システム・廃止措置部門 准教授
委員	吉田 道雄	熊本大学 名誉教授
委員	渡部 孝男	東北電力(株) 顧問